

7. 京都産業大学

テーマ	グローバルコモンズ学生ボランティアスタッフ「LINK」実践報告 ～多言語イベントを通じた学生の主体的な学び～	
発表代表者	杉江 昌子 京都産業大学 教育支援研究開発センター事務局(グローバルコモンズ)職員	
連名発表者	船山 凌雅:京都産業大学 外国語学部 ヨーロッパ言語学科 ロシア語専攻 4年 吉本 航基:京都産業大学 外国語学部 ヨーロッパ言語学科 ロシア語専攻 4年 河野 聖 :京都産業大学 外国語学部 ヨーロッパ言語学科 ロシア語専攻 4年 レイシー アンドレア:京都産業大学 教育支援研究開発センター事務局 グローバルコモンズ 学習支援担当 ハフマン 美亜 :京都産業大学 教育支援研究開発センター事務局 グローバルコモンズ 学習支援担当	
キーワード	学生スタッフ	グローバルコモンズ
	主体的な学び	多言語イベント
発表の概要	京都産業大学グローバルコモンズ学生ボランティアスタッフ「LINK」は、2021年4月の活動開始以来、語学力向上や異文化理解を目的とする様々な語学イベントを学生主導で実施し、学生同士が学びあい、交流できる場を提供してきた。当初は英語ディスカッションイベントが中心だったが、2022年11月にロシア語による会話イベントの開始を契機に、ドイツ語やスペイン語など、多言語イベントが次々とスタートした。今年度は、交換留学生の協力の下、ポーランド語や韓国語のイベントも開催した。本発表では、LINK活動のうち多言語イベントに焦点を当て、個々のイベントの成立の経緯や活動内容、参加者の交流の様子を振り返る。特に、興味関心と同じくする者が集う場としての意義、学習意欲や理解度への影響などにも注目したい。活動を通じて得られた成果や成長実感についても報告する。また、今後、イベントを継続させていくための課題と努力についても触れる。	